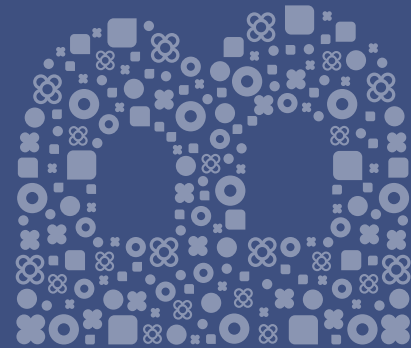


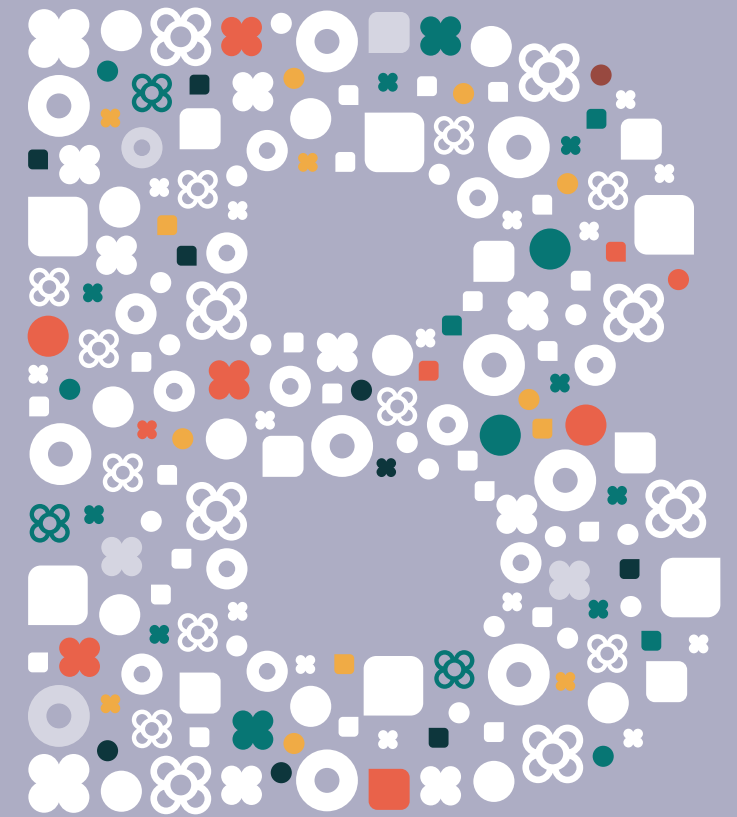
安全保障・共生 社会推進会議



緊急通報専用電話番号

 **112**

24時間対応・年中無休



Ajuntament de
Barcelona



セキュリティアドバイス



特に駐車場やホテルの通路、ロビー等においては、**ご自分の荷物、梱包物、個人的な貴重品**から目を離さないようにしましょう。自分の荷物の数を把握しておきましょう。



身分証明書、鍵、現金、クレジットカード、貴重品{電話やカメラなど}は大切に保管し、特に人混みの中で使用する場合は目を離さないようにしましょう。現金、クレジットカード、身分証明書は、前ポケットや内ポケット、またはジッパー付きのポケットに入れて持ち歩くのがベストです。



公共交通機関を使用される際は、きちんとバッグを閉め停留所やプラットフォームから見える場所に置き、バスや地下鉄構内にいるようにしましょう。ぶつかったりぶつかられたりすると、盗難に遭う可能性があるため避けましょう。



オープンスペースやテラス、ビーチでは、持ち物から目を離さず、少しの間離れるときは信頼できる人に見ておいてもらいましょう。



自家用車で移動する場合は、車内に荷物や物品を外から見える位置に置かないようにしましょう。特に、貴重品（財布、携帯電話、ハンドバッグ、電子機器など）は、車内に置かないようにしましょう。警備員がいる駐車場に停める場合も、車の鍵や窓はきちんと閉め、きちんと入場券を受け取るようにしましょう。



道路上では、**車の不具合**（パンク、ライト切れなど）を知らせてくる人に注意しましょう。ガソリンスタンドなどで車を停めてチェックするのがよいでしょう。

共存のヒント



許可のないサービス、物品、飲み物の提供や**行商**は、違法であり罰金が課せられます。路上で販売される商品の多くは、出所が怪しく何の保証も付いていません。この種の販売活動は、生活の不安定な人々を利用した犯罪ネットワークと結びついている可能性があります。



性的サービスの利用および公道での**性的行為**は双方とも禁止されており、処罰の対象となります。



公共の場において、ガラス容器や缶に入った**アルコール飲料**を消費することは禁止されています。他人や近隣住民に迷惑をかけるようなアルコールの消費は、いかなる場合であっても許可されません。また、アルコールの乱用は健康を害する危険性があります。



飲食店では、18歳以上の人**のみアルコール飲料を提供することが**できます。未成年に対するアルコール消費目的での購入は禁じられています。



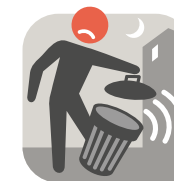
許可された場所や店を除き、公道における**夜10時～朝8時までのアルコール販売**は禁止されています。また同時間帯におけるオンラインでの購入や供給についても禁止されています。



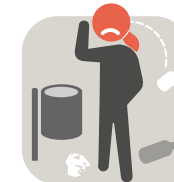
ドラッグの販売は犯罪です。公共スペースにおける**ドラッグの使用や所持**は禁止されており、罰金が課せられます。



観光用アパートや観光用住宅に滞在する場合は、そのような宿泊施設が合法であることを確認し、規則や入居条件を尊重しましょう。定員を超えて宿泊したり、他の宿泊客や近隣の住民に迷惑をかけたりにしないようにしましょう。必要な場合や疑問がある場合は、受付やアパートの管理人に連絡しましょう。すべての宿泊施設には、24時間対応の電話番号があることが原則となっています。



公共スペースでの行動は、一般の人々に配慮したものでなければなりません。皆の休息時間を尊重し、**大きな音を立てないように**しましょう。特に観光客が多く訪れる場所では、近隣住民の生活を妨げないように注意してください。



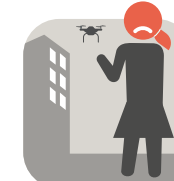
公共の場を尊重し、清潔に保つことに協力しましょう。礼儀を欠いた態度は、周りの人から避難される対象となり、制裁を受ける可能性があります。



ビーチでは、海水浴場の状態を示す標識（**黄色や赤色の旗**）を守り、栈橋にとどまったり、海水浴をしたりしてはいけません。



許可された場所を除き、公共の場（ビーチを含む）では**キャンプは禁止**されています。



安全上の理由から、バルセロナ市内で**ドローンを飛ばすことは禁止**されています。